2022(令和4)年度 旭町小学校 グランドデザイン



__ 学校長の願い

すべての子ども・教師が学び合い,

心通わせ共に生きる力をはぐくむ学校 ~「自己成長感」と「つながり意識」に満ちた学校~

_ 保護者・地域の願い _

- ◎明るいあいさつができる子ども
- 「おはよう」「行ってきます」「ありがとう」「ただいま」
- ◎安心・安全に気をつけられる子ども
- ◎地域とつながり生きていく子ども

- 児 童 の 姿

- 〇明る〈素直で、前向きに学習や生活をしようとしている。
- ○友だち同士で教えあったり友だちに寄り添ったりして、互いに協力して 活動することができる。
- 〇様々な人と自然にかかわることができるようになってきている。
- ○自分の考えを持ち、表すことに喜びを持ち始めている。
- ●さらに自分からすすんでいろいろなことに挑戦して活動したり、自分の 考えに自信をもって表現したりしていくようになりたい。
- ●さらに友だちとともに考え合い、お互いの存在を認め合いながら成長し 合っていくようになりたい。

━━━ 学校教育目標 ▮

『やさしく,かしこく,たくましく』 「他者と共に,自ら学ぶ意欲をもち,心身健やかな児童の育成」

みんなで目指す3つの力

「人を大切にする力」

「よく聞き、考え、表現する力」

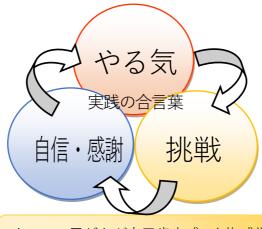
「挑戦する力」

すべての子どもが意欲的に学習に参加 しともに学び合う授業・活動

- □自ら問い・課題を持ち、見通しを持って臨める授業(問いの解決、自己の成長を感じるふり返り)
- 口自分で問題を解決(探究)する学習・活動 (グループ討議・自主学習・調査活動)
- 口自分の思いを表現する学習・活動
- (歌声響く教室・全校音楽・学習のまとめ)
- □聴きあい、学び合う関係を育む「対話」を ベースとした追究。(グループ・ペアなど多 様な話し合い活動)
- □粘り強く継続して取り組む活動(あいさつマラソン・全校体育・清掃・縦割り清掃)
- 口めざす学びの姿の共有
- ☆「のびっこ加町7つのキラリ☆」

3つの力を具現する子どもの姿

- 〇周りの人やものと進んでかかわり豊かな心を育む子ども
- 〇自分の考えや思いに自信を持ち 自ら動きだす子ども



- すべての子どもが自己肯定感・人権感覚 を高められる環境づくり
- ロ「子どもをまるごと受け止めようとする姿勢」から始まる深い児童理解
- ロすべての子どもたちが落ち着いて学習活動 取り組める環境づくりへの配慮
- □いじめ・不登校・差別事象への迅速な組織的 対応

- 「地域・学級・自分への誇り」が持てる学級の中核活動の充実
- 口地域の「ひと・もの・こと」に触れ、五 感を働かせて学ぶ活動的な学習
- □問いや願いを高め、対象に浸りこんで学 び、誇りをもてる活動
- 口相手意識を持った活動のふり返り(自己 肯定感の高まりを感じるふり返り)
- □計画・実行・評価・改善のサイクルでの 試行錯誤
- 活動の充実 口異学年での学びの中で自己肯定感を高

様々な「ひと」の中で深く学ぶ学習

- は の子びの中で自己自足感を ある
- ☆縦割り清掃、クラブ活動、交流行事等、 異年齢集団による学びの拡充
- □多様な「先生」との学びの中で様々な価値に触れる
- ☆ 地域の方から学ぶお壮事ゼミ
- ☆ 先生の「得意」を活かした教科担任制
- □多様な他者との関わりの中で他者理解、 人権感覚を育む
- ☆ 盲学校との交流の推進
- ☆ 「あさひcafé」の実践の拡充

教師の指導力の向上・チーム力の高まり をめざす取組

- □「学びたい・考えたい」必要感を醸成し、関心・意欲を高める題材、単元作り
- 口主体的・対話的で深い学びの実現
- 口ともに学び合い、専門性を高める授業研究・ 研修の継続
- □子どもたちに応じた多様な学び方への配慮 【全校テーマ】「自己を表現する子ども」

地域交流・キャリア教育

- 〇松本盲学校
- 〇信州大学附属病院 院内学級
- 〇桐保育園·近隣幼保園
- 〇デイサービス 他

- 〇旭町小 PTA 〇民生児童委員
- 〇公民館

(城東・安原・城北・本郷)

連携と協働

☆旭町小 学校応援団

地域学習応援団/環境・花づくり応援団/学習・クラブ応援団/ 行事・読書ボランティア/安全ボランティア/学生による学習支援

等